

# ON YOUR SIDE REPORT

## 2016.12

### 京都中央信用金庫の現況

2016年度第3四半期（2016年4月1日～12月31日）における経営情報を開示いたします

#### 当金庫の概要（平成28年12月31日現在）

本店所在地 / 京都市下京区四条通室町東入  
函谷鉾町91番地  
創立 / 昭和15年6月18日  
預金積金残高 / 4兆5,056億円  
貸出金残高 / 2兆4,492億円  
出資金 / 210億円  
会員数 / 234,140人  
店舗数 / 129店舗  
職員数 / 2,554人

(注) この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

# T O P I C S

■2016年10月1日～12月31日

10月

OCTOBER

- ・無担保事業性融資「スペシャルファースト」取扱開始
- ・平成29年度入社予定者内定式開催
- ・「中信ビジネスフェア2016」（「第28回大商談会」・「第9回中信学生デザインコンテスト」）  
    《京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）》開催（19～20日）
- ・「石本 正 素描展 ー鶏頭・芥子・糺の森ー」開催（中信美術館 27日～12月11日）
- ・第13回「中信レディースオープンゴルフ大会」開催

11月

NOVEMBER

- ・リンカーズ株式会社と業務提携
- ・ちゅうしんエコ定期預金「芝生スクール応援定期預金Ⅱ」販売（1日～平成29年1月3日）
- ・投資信託商品「グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド」「グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）」取扱開始
- ・「ウォームビズ」実施
- ・京税中信クラブ「第38回関与先企業懇親会」開催
- ・第91回「中信みやび会」《大阪 松竹座》“笑う門には福来たる”開催
- ・「UCDAアワード2016（金融分野）」を受賞
- ・交通銀行（中国）との業務提携に基づくスタンドバイL/C発行
- ・「中信観劇会」《京都劇場》“ミュージカル 美女と野獣”開催（24日・12月2日）
- ・上半期ディスクロージャー誌『京都中央信用金庫の現況 ON YOUR SIDE REPORT 2016.9』発行

12月

DECEMBER

- ・個人年金保険「プレミアジャンプ2・年金（外貨建）」「プレミアストーリー」取扱開始
- ・第126回「中信禅サークル」《妙心寺》開催
- ・城陽市と「地方創生に関する包括連携協定」締結
- ・「中信サクセスクラブ」セミナー開催
- ・特殊詐欺被害抑止活動に対し京都府警察本部長から感謝状を拝受
- ・「歳末ふれあい募金」公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団へ寄託



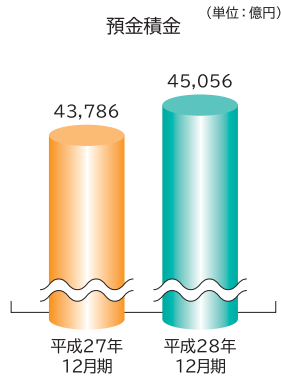
中信美術館 石本 正 素描展



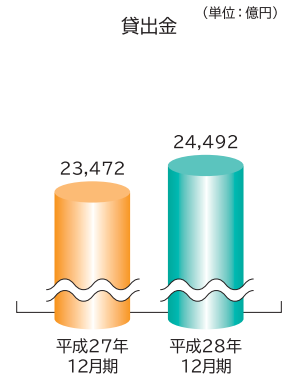
「UCDAアワード2016（金融分野）」を受賞

## 預金・貸出金の状況

預金積金については、年金受給口座の増加等により個人預金が順調に推移しました。また、法人預金も増加した結果、平成28年12月期の残高は、前年同期比1,270億円増加し、4兆5,056億円となりました。

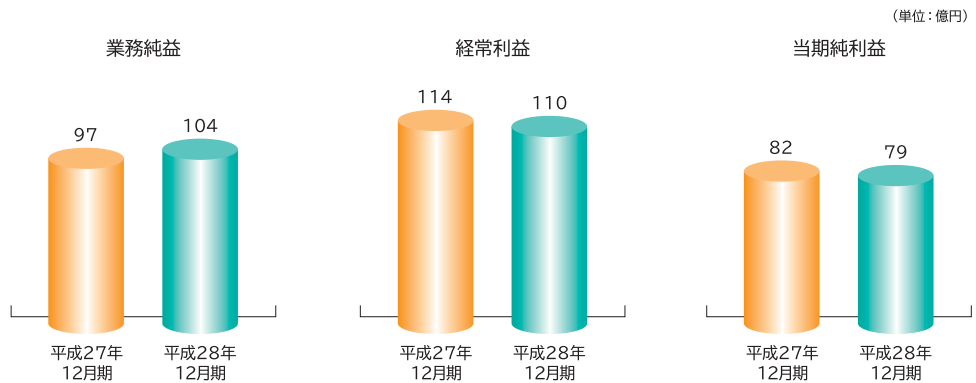


貸出金については、事業性資金及び住宅ローンが順調に推移したことから、平成28年12月期の残高は、前年同期比1,020億円増加し、2兆4,492億円となりました。うち、中小企業等向け貸出金は2兆2,400億円となりました。



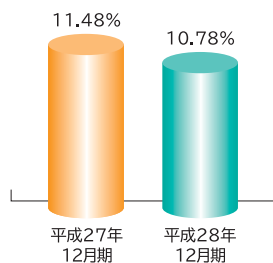
## 損益の状況

平成28年12月期における業務純益は前年同期比6億円増加し104億円となりました。また、経常利益は前年同期比4億円減少し110億円、当期純利益は同2億円減少し79億円となりました。



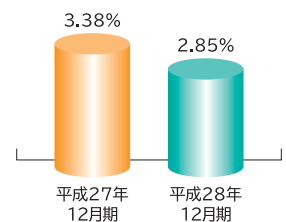
## 自己資本比率の状況 (単体)

平成28年12月期の自己資本比率は、内部留保額を積み上げたものの、リスク・アセット等が増加したこと等により、前年同期比0.70ポイント低下の10.78%となりましたが、金融機関の健全性を示す基準となる水準(国内基準4%)を大きく上回っております。



## 開示債権の状況

平成28年12月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は700億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.85%となりました。



(注1) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注2) 中小企業等とは、資本金の額又は出資の総額が3億円(ただし、卸売業は1億円、サービス業は5千万円、小売業は5千万円)以下の法人たる事業者又は常用する従業員の数が300人(ただし、卸売業は100人、サービス業は100人、小売業は50人)以下の事業者及び個人です。

## 預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	平成27年12月期	平成28年12月期	増減
預金積金(A)	43,786	45,056	1,270
貸出金(B)	23,472	24,492	1,020
預貸率(B÷A)	53.60%	54.35%	0.75%

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 損益の状況

(単位：億円)

	平成27年12月期	平成28年12月期	増減
業務純益	97	104	6
経常利益	114	110	△4
当期純利益	82	79	△2

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 自己資本比率の状況(単体)

(単位：億円)

	平成27年12月期	平成28年12月期	増減
自己資本額(A)	2,369	2,407	38
リスク・アセット等(B)	20,630	22,319	1,688
自己資本比率(A÷B)	11.48%	10.78%	△0.70%

(注1) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

(注2) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による 開示残高	平成27年12月期	構成比	平成28年12月期	構成比	増減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	77	0.33%	67	0.27%	△10
危険債権	676	2.87%	591	2.40%	△84
要管理債権	43	0.19%	40	0.17%	△2
小計	797	3.38%	700	2.85%	△97
正常債権	22,778	96.62%	23,911	97.15%	1,132
合計	23,576	100.00%	24,611	100.00%	1,034

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。